



議会だより

題字／仲宗根 琉夏

北中城村議会だより第100号

議会のうごき

議員が参加した行事・研修

● 公式行事、研修会、勉強会の参加

☆ 11/17 沖縄県監査委員研修 ☆ 12/11 文化協会文化祭
☆ 12/18 わかてだを見る集い ☆ 1/6 中城北中城消防出初式 ☆ 1/9 成人式
新型コロナウイルス感染も小康状態になり、少しずつ例年行事も開催されるようになりました。しかし、まだまだ油断出来ない中、消防出初式は代表の議員で参加しました。成人式は副議長のみの参加となりました。



文化協会文化祭の作品展示会場



今年のわかてだ
わかてだを見る集い



発行責任 北中城村議会議員
集 議会広報調査特別委員会
2022年2月25日発行

編集委員 委員長／上間堅治 副委員長／稲福恭秀
委員／安里道也 伊集守吉 喜屋武すま子
〒901-2392 沖縄県中頭郡北中城村字喜舎場426-2
TEL&FAX 098-935-4848

訂正
議会だより99号議員の出席簿において、比嘉義彦議員の議会運営委員会出席に関し1回欠席の表記でしたが、欠席無しの皆出席でした。



議長へ受賞報告

略歴
平成2年9月28日初当選。平成30年9月27日まで28年間議員を務められた。その間、副議長、産業建設常任委員会委員長の要職を各4年間務め、その功績が認められ旭日双光章を受賞されました。

令和3年秋の叙勲
旭日双光章受賞
(地方自治功労)
前北中城村議会議員
比嘉 一郎氏

今年、沖縄が日本に復帰して半世紀、沖縄戦終結から七十七年がたつ。相も変わらず沖縄の上空には、米軍用機が爆音をまき散らし、美しい海や川、地下水は、軍事訓練等により破壊や水の汚染が後を絶たない。
県民は、これからも自らの命と暮らしを守るために我慢しなければならぬのだらうか。
本村議会は、他市町村と歩調をあわせ、米軍基地から発生する事件や事故等に抗議決議をしてきた。
政府には、今後とも日米地位協定の改定を求めていかなければならない。私は、先人たちが求めてやまない平和な沖縄建設に向けて与えられた使命を果たしていきたい。
広報委員 喜屋武すま子

編集後記

もくじ

- 令和3年度一般会計補正予算第4号・第5号・第6号……2～3
- 条例・契約・請願・陳情・意見書……4～5
- 一般質問……6～15
- 議会の動き・編集後記……16

令和3年10月臨時議会・12月定例会・12月臨時議会

表紙写真を募集しています！

議会広報委員会では、「議会だより」の表紙写真を村民の皆さまから募集しています。人物、風景、家族写真などテーマは自由です。なお、選考は議会広報委員会で行います。
● 連絡先 北中城村役場議会事務局 〒901-2392 沖縄県北中城村字喜舎場426-2
TEL (098) 935-4848 / FAX (098) 935-4848 Eメール gikai@vill.kitanakagusuku.lg.jp
※写真の返却をご希望の場合は、申し込み時にお伝えください。



問 6款1項3目トラベルマートきたポの現状回復費用112万円、OOBEは、こんな仕事をするのか。

答 沖縄県と協議を重ねていくと準備しているが、沖縄県の軽石対策があり、協議の場に着いていない。ある程度落ち着けば協議を行って行く。

問 2款1項1目の2622万円の委託料は、賠償責任の弁護士費用だが、二度とこのような事件を起こさないために、近隣市町村との協議や沖縄県との管理協定を締結して責任を明確にしてほしいと議会は付帯意見をつけているが、協議をされているのか。

答 135万3600円の委託料について、派遣職員2人を委託する。待ち受け時間の解消と来場者の平準化、新型コロナウイルス感染症の防止を目的として、今年度ウェブ予約と電話予約を導入する。電話予約は、委託の方が担い、こういった書類が必要だとか、申告会場の書類の忘れを防ぐ。

主な質疑

一般会計補正予算(第5号)

問 2款2項2目12節申告予約受付業務委託料となっているが、こういった委託をするのか。

答 135万3600円の委託料について、派遣職員2人を委託する。待ち受け時間の解消と来場者の平準化、新型コロナウイルス感染症の防止を目的として、今年度ウェブ予約と電話予約を導入する。電話予約は、委託の方が担い、こういった書類が必要だとか、申告会場の書類の忘れを防ぐ。

主な質疑

一般会計補正予算(第3号)

問 3款2項1目19節1億7,730万円の給付をするというが、一人一人漏れがないようにこういった対応で給付するのか。

答 対象となるのは、高校3年生まで。先行して児童手当を受けている方に、今月中に給付金を受け取るかという確認期間を2週間ほど設ける必要があり、その方々に通知を送り、拒否辞退する方を除いた方に早急に支給する。その後、児童手当を受けていない高校3年生までの方は、所得状況等をシステムから出してその方の申請案内を受け、郵送で送った後に随時申請してもらい、支給していく。

令和3年度 国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

補正額 1,259万円
歳入歳出予算総額 22億8,523万円
主な理由: 令和2年度交付金の精算、特定健診受診率の減

令和3年度 後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

補正額 150万円
歳入歳出予算総額 2億2,289万円
主な理由: 後期高齢者医療広域連合納付金の増

令和3年度 下水道事業会計補正予算(第3号)

下水道事業費用 ... 補正額274万円
補正後 3億7,162万円
資本的収入 補正額883万円
補正後 2億3,413万円
資本的支出 補正額217万円
補正後 2億7,420万円



令和3年度 一般会計補正予算(第6号)

4億7,816万円を増額

歳入歳出予算総額 99億6,703万円

主な支出補正

- 住民税非課税世帯等臨時特別給付金 2億6,960万円
- 子育て世帯臨時特別給付金 1億9,790万円



令和3年度一般会計補正予算(第4号)、(第5号)、(第6号)は、主にコロナ関連予算が計上され審議された。

令和3年度 一般会計補正予算(第4号)
3,853万円を増額

歳入歳出予算総額 92億1,493万円

主な歳出補正

- 保育所費補助金(地方創生交付金) 294万円
(認可外保育施設利用の自粛等に伴う経費)
- 商工業振興費委託料(地方創生交付金) 761万円
(地域通貨まーいプレミアム付電子商品券追加販売委託料、ECサイト販売画像制作委託料)
- 消防施設費負担金 208万円
(新型コロナウイルス感染防止対策及び感染者搬送に伴う救急用資材等の整備を行うための中北消防組合への負担金)
- 農林水産業施設災害復旧費 862万円
(渡口地区農道災害工事請負費:単独事業)

臨時議会
令和3年
10月15日



令和3年度 一般会計補正予算(第5号)

2億7,393万円を増額

歳入歳出予算総額 94億8,887万円

主な歳出補正

- 浸水被害損害賠償請求訴訟に係る弁護士委託料 262万円
- 子育て世帯臨時特別給付金 1億7,730万円
(18歳以下1人当たり10万円給付金の内5万円を給付する)
- 県外保育士誘致事業補助金 360万円
(保育士不足解消のため県外在住の保育士を誘致する移住費用を最大40万円補助する対象人数14人分)
- 新型コロナウイルス感染症対策費 2,226万円
(3回目ワクチン接種に向けての関連経費の補正増)
- 観光費工事請負費 112万円
(イオンモールライカム内トラベルマートきたポ店舗撤退に伴う現状回復工事費用)
- 委託料及び公有財産購入費 △638万円
(中城公園アクセス整備事業に係る用地購入の進捗が不調なため)
- 公園需用費 149万円
(村内各公園の施設修繕費)
- 学校施設修繕費 178万円
(電力制御装置の排水取付工事のため北中城小学校と島袋小学校分)
- 学校管理備品購入費 800万円
(平成4年度北中城小学校児童数増と島袋小学校普通教室増築に伴う机、椅子の購入費)

定例議会
令和2年
12月6日



議案第59号 北中城村公営墓地条例の制定について

賛成多数
可決

令和4年4月に運用開始に向けて公営墓地条例制定の議案が、総務厚生常任委員会に付託され、関係課に説明を求めて審議し、今後、社会状況も見ながら村民ニーズにあった募集のあり方の検討など3項目の付帯意見を付して賛成多数で可決した。

- 名称：北中城村公営墓地 363区画
北中城村字島袋1607番地
1区画につき：永年使用
使用料：385,000円
- 名称：北中城村公営墓地納骨堂 1棟
北中城村字渡口899番地
1壇につき最長32年
使用料：1体用140,000円
2体用240,000円



令和4年度運用開始の公営墓地(363区画)

○審査経過

第4条(使用目的)

- 問 村長が特別の事情があると認められた場合の使用について、どのようなことが想定されるか。
- 答 災害時の緊急避難先として使用。

第5条第2項(使用の許可)

- 問 公営墓地の管理に必要な条件とは。
- 答 使用場所の指定に従うこと。墳墓の建設工事時における隣接墓地の使用。使用しなくなったときの墓地の原状回復。
- 問 希望する場所の指定はできないか。
- 答 村長が指定する。希望することはできない。
- 問 区画を指定して募集するとしているが、村民は知ることができるか。
- 答 申請書の受け渡し時に説明する。ホームページ等でも掲載可能。

第6条(使用資格)

- 問 本村に住所を有することとあるが、基準日はいつか。
- 答 1年以上住所があり引き続き住所を有すること。募集要綱に掲載予定。

第6条第2項

- 問 村長が特にやむを得ない事情があると認められるときは、要件を緩和できるとあるが、どのような事情を想定しているか。
- 答 公営墓地の目的は村内墓地の散在化をを防ぐためである。村外の方が規制区域外に墓を建設しようとする場合公営墓地を紹介し使用を認めること。
- 問 生前予約の考えはないか。
- 答 生前予約した場合、予約した方の生死の管理や確認が難しい。予約していることを遺族が分からない場合もあり今回の条例制定には入れてない。

第8条(使用料)

- 問 別表に使用料が定められているが、駐車場等近い場所により料金の差別化はできないか。
- 答 面積、形状、使用の目的は同一だから差別化は行わない。

第8条第2項

- 問 規則に定める事由に該当する場合は、全部又は一部を還付するとあるが、規則に定める事由とは。
- 答 使用期間の満了前に返還したとき、使用者が生活保護受給者であると判明したとき。

〔賛成意見〕 公営墓地の整備は進んでおり村民は早い公募を待ち望んでいる。今後ニーズに応じた対応も条例、規則で改正すること。今後の社会情勢に応じた活用は必要である。

〔反対意見〕 希望した場所の指定も出来なく、駐車場等が離れた場所、近い場所の使用料が一律なのは納得できない。見直しが必要である。

12月定例会 請願・陳情、条例の審議結果

- 議案第55号 北中城村国民健康保険条例の一部を改正する条例 **全会一致 可決**
- 議案第56号 北中城村放課後児童健全育成の設置及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 **全会一致 可決**
- 議案第57号 北中城村都市公園条例の全部を改正する条例(委員会付託) **全会一致 可決**
- 議案第58号 北中城村附属機関設置条例の一部を改正する条例 **全会一致 可決**

意見書第13号 海底火山噴火による軽石の大量漂流・漂着に関する意見書

全会一致
可決

今年8月発生した小笠原諸島・福徳岡ノ場の噴火に由来するとみられる軽石が、県内各地の海岸に漂流・漂着し、本村にも11月初旬に美崎海岸に漂流漂着し11月9日に回収作業を実施した。今後、8月に植え付けたアーサ(アオサ)が、1月の収穫時期を目前にして影響が懸念され、軽石の最新の漂流状況と予測状況等の情報提供、漁業者への補償制度を創設するよう意見書を全会一致で採択した。



軽石の回収作業する漁業関係者等 約45人

決議第10号 米軍普天間飛行場所属MV22オスプレイからの水筒落下事故に関する抗議決議

全会一致
可決

11月23日、米軍普天間飛行場所属のMV22オスプレイから水筒を落下させる事故について、飛行停止と普天間飛行場の即時閉鎖・撤去、日米地位協定を抜本的に改定するよう全会一致で決議した。



普天間飛行場に駐機するMV22オスプレイ

陳情第3-6号 荻道地内に設置されたごみ焼却炉から発生する黒煙、異臭による生活環境被害について

全会一致
採択

○審査経過 令和3年第3回定例会において継続審議の陳情案件について、住みよい環境づくり調査特別委員会を8回開催。実効性のある環境条例の制定に向けて、10月19日に県環境保健部環境整備課に出向いて所管事務調査を実施した。

○審査意見 許可不用の小型焼却炉の設置に関して、産業廃棄物処理法に基づく指導ができないため、村の総合計画書や都市マスタープランの視点からの指導や悪臭防止法による区域指定等、それらの法律を背景とした条例制定により、被害を最小限に防ぐことが可能であるため、悪臭防止法による区域指定見直しと、住みよい環境づくりのための実効性のある条例を制定するよう当局に求め、本陳情は全会一致で採択した。



設置規制対象にならない小型焼却炉

村政を問う!

議会に

来ませんが

一般質問者
10人

令和3年12月
定例議会

一般質問の議会録要約文は本人執筆、議会広報委員でチェックして掲載

ヤングケアラーの実態把握は

村長…村独自の実態調査等は行っていない



稲福 恭秀 議員

詳細は
動画から
Check!

問 ヤングケアラーは家庭内の問題として表面化しにくく実態調査や支援が難しいと指摘されているが、他の部署との連携はあるのか。

答 ヤングケアラーは家庭内の問題として表面化しにくく実態調査や支援が難しいと指摘されているが、他の部署との連携はあるのか。

問 福祉、生活保護、介護、医療と教育委員会と連携を密にする相互連携体制は構築できているか。

答 福祉、生活保護、介護、医療と教育委員会と連携を密にする相互連携体制は構築できているか。

答 児童虐待をメインとして扱う要保護児童対策連絡協議会の中で守秘義務を課した上で要保護の児童に対する情

ヤングケアラーはこんな子どもたちです
家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケアを引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている18歳未満の子どものことをいいます。



問 ヤングケアラーに特化した相談窓口を検討するのかが、今の体制で課題はないか。

答 ヤングケアラーに特化した相談窓口を検討するのかが、今の体制で課題はないか。

問 学校生活や進路に決定的影響はないのか。

答 学校生活や進路に決定的影響はないのか。

問 学校現場の今の状況とコロナ対策は村長…県の感染対策に準じて対策している

答 児童生徒と教職員のワクチン接種状況は、

問 不登校児童生徒への学習支援にタブレットの活用はできないか。

(7)

問 タブレット端末管理と今後の活用は。

(7)

答 心理士等の配置を検討する。

問 機構を見直しての施策はあるか。

答 不登校児童生徒に対する学習環境は。

答 村独自で検討していく必要と考えている。

答 児童生徒の接種状況356人、44.28%、教職員は、村立幼稚園90.5%、小中校91.3%。

1 稲福 恭秀 議員…………… 7p

- ①ヤングケアラーの実態把握は
- ②学校現場の今の状況とコロナ対策は

2 比嘉 盛一 議員…………… 8p

- ①ライカム交差点交流事業を問う
- ②公園の整備・見直しについて
- ③ツルヒヨドリ対策

3 大城 律也 議員…………… 9p

- ①子どもの貧困コロナ感染症で深刻
- ②衆議院総選挙結果と連携について
- ③選挙投票率向上について

4 喜屋武 すま子 議員…………… 10p

- ①日米地位協定の看板設置時期を問う
- ②シルバー人材センター設立の財政支援について見解は
- ③管理職に女性職員の登用を
- ④しまぶく学童の待機児童解消を

5 比嘉 義弘 議員…………… 11p

- ①シルバー人材センター設立の件
- ②パークサイドの崩落の件
- ③新たな村道建設について

6 比嘉 次雄 議員…………… 12p

- ①役場会計窓口ADPシステム導入について

7 上間 堅治 議員…………… 13p

- ①アリーナ建設用地早い解決を
- ②村財政について
- ③村長の政治姿勢

8 比嘉 義彦 議員…………… 14p

- ①新年度に調査費の計上を
- ②村議会表示で住民サービスを
- ③北中城音頭で村興しを

9 山田 晴憲 議員…………… 15p

- ①保護者の要望は
- ②潜在的待機児童数は
- ③3回目ワクチン接種は

※ 金城高治議員の一般質問は本人希望により掲載しておりません。



比嘉 盛一 議員

詳細は動画から Check!



問 ライカム交差点 交流事業の目的及び効果を問う。

答 ライカム交差点 交流事業は道路残地を活用した交流スペースの整備を行うことで観光客と村民との交流・憩いの場を創出し地域活性化につなげることを目的に実施した。その効果については、道路沿いに人々が集まる機会がないこともあり浸透できてない状況である。

問 総事業費並びに管理費を問う。

答 総事業費は4,503万円、管理費は年3回の除草業務として30万円を予定している。

問 費用対効果はあるか。

答 沿道に人が集まる機会がないことから今のところ費用対効果はない。

問 ライカム交差点は交通の拠点であるが車で通る限り北中城村の文字は見えない。従前、沖縄市がやっていたように、PR用の大きな看板の設置の計画はあるか。

答 財源確保を含め今後検討していく。

問 本村が活用できるのはいつまでか。また、覚書等はあるのか。

答 占用許可は令和6年3月までであるがオブジェ等変更がない限り3か年更新で続くと思う。この場所は県有地であり、県との管理協定を締結している。

問 今後の活用計画を問う。

答 補助金活用の事業であるので目的変更等は簡単にはできない。数年経っても交流の場となっていないのであれば別事業を考えたい。

問 今後の活用計画を問う。



交流拠点となっているライカム交差点

問 ロカイ公園のゲートボール場を整備し直して地域住民や子どもたちに開放してはどうか。

答 自治会と調整のうえ判断したい。

問 島袋公民館近くに小さな公園がある。公園となった経緯や管理責任について問う。

答 周辺の開発行為として整備され、その後、村に帰属されたものと思う。都市計画法に基づいたものであり閉鎖することはできない。遊具の破損等については危険な施設を存置することは望ましくないので早期に改善したい。管理責任は村にあると理解している。

問 除草等については他の公園と同様にできないか。

答 今後、自治会と相談していく。

ツルヒヨドリ対策

問 ツルヒヨドリについて今後の対策を問う。

答 ツルヒヨドリ対策は大変深刻な問題だと考えており、まずは村民への周知徹底を図っていく。行政と民間が一緒になって除去作業に努めたい。商工会も含め民間組織を作ることに努力する。

子どもの貧困

コロナ感染症で深刻



大城 律也 議員

詳細は動画から Check!



問 コロナ禍で県内でも、ひとり親家庭の生活困窮が深刻で、子どもの貧困も深刻との新聞報道がある。コロナ

感染拡大の影響で失業したり収入が減ったりして深刻な事態となっている。多くの子どもが依然貧困の中で苦しんでいる。行政は対策を抜本的に強化しなければならぬ。困窮する世帯は急速に増え続けている。相対的貧困は身近な問題として捉えて早急な支援体制が必要である。村内の実態と支援について。

答 沖縄県に於ける子どもの相対的貧困率は平成26年度調査で29.9%である。村の貧困率は公表されていない。村では国の子育て世帯への給付金の速



コロナ禍で頑張る子どもたちと奮闘する先生方

速に給付している。

やかな支給に向けて取り組んでいる。

問 ひとり親家庭は、ひとりで生計を立てている。育児、就学と子育てのバランスが大変である。ひとり親家庭の抱える日常生活の大変さを理解しなければならぬ。安心して地域で暮らすことができる環境を行政は見守る必要がある。

答 ひとり親家庭は経済的にも社会的にも非常に厳しい状況に陥りやすいため、より丁寧な支援が必要である。子どもたちを地域全体で育んでいけるような北中城村をつくっていききたい。

問 子どもや保護者の支援に携わる相談専従職員及び相談窓口等の設置状況について。

答 主に福祉課や社会福祉協議会等で相談を受けている。社会福祉士や精神保健福祉士等の有資格者が相談業務に従事している。

衆議院総選挙結果と連携について

問 比嘉孝則村政と新垣邦男衆議院議員との信頼関係構築が村民の利益に資するものと確信している。一体として比嘉孝則村政の支援と連絡協調体制の確立が必要不可欠である。見解を伺う。

答 本村から衆議院議員の誕生は村民の大きな誇りであり、財産である。新垣氏と連携して村民福祉の向上に貢献したい。新垣氏の支援が必要である。村政の大きな助けとして、支援協力を仰ぎながら信頼関係構築を図っていききたい。

選挙投票率向上について

問 イオンモール沖縄ライカムの協力を得て買い物にいくついでに投票ができる、生活の動線の中に期日前投票所があれば負担感が解消される。有権者の来場を待つ投票所から、有権者がいるところに投票所という発想の転換が投票行動に変わっていくものと考えられる。

答 那覇市のほうで大型ショッピングセンターで投票していた記憶がある。選挙管理委員会の中で話ができればと考えている。

問 選挙投票率向上について



喜屋武すま子 議員

詳細は動画からCheck!



日米地位協定の看板 設置時期を問う



「日米地位協定を抜本的に見直せ」の読谷村の看板

問 「政府は日米地位協定を抜本的に見直せ」の看板の設置方法は。

答 まず役場第二庁舎に懸垂幕を設置する設備があり、それを利用して設置する予定である。設置は常設とせず、本土復帰記念日等に設置することで、改めて日米

地位協定について考える機会とし、併せて風水被害による劣化や破損を防ぐことができるかと考える。

問 看板の設置時期を問う。

答 平成4年度当初予算に計上し、5月15日前には設置が可能と考えている。

シルバー人材センター設立の 財政支援について見解は

問 村シルバー人材センターの設立準備会は、令和4年4月1日の設立に向け、事務作業に着手し、定款、会費規則、就業規則、事業計画書、予算書作成、総会議案書作成中である。

村シルバー人材センターの収入は、受託事業や会員の会費、寄付金等があり、支出は、人件費、事務所管理費、運営費、備品費、啓発誌がある。

村当局は、準備室の設置に支援されているが、設立に当たっては、先ほどの初期投資が必要であり、財源を確保することが求められる。村の財政支援について見解を求めらる。

答 設立に向けて支援を行っているところである。村の財政支援は、令和4年度当初予算要求額が出てきた時点で精査し、財政支援を行っている。

管理職に 女性職員の登用を

問 男女が対等に意思決定の場に関わることは重要である。女性管理職の増強を目に見る形で推進してほしいと願っている。意欲と能力を持った女性を管理職に登用することについて見解を求めらる。

答 私自身も男女が対等に意思決定の場に関わることは重要と考えている。女性の管理職の登用を検討していく。

しまぶく学童の 待機児童 解消を

問 令和4年度の新生一年生、放課後子どもを預けられない。児童の適切な遊びや生活の場が失われ、保護者に大きな不安を与えかねない。行政と指定管理者、父母会が知恵を出し合い、最善の努力を尽くす必要がある。学童クラブを必要とするすべての児童が利用できる環境整備をすることについて、当局の見解を求めらる。

答 次年度の申し込み状況を確認しつつ対策を検討している。

※他に学校給食費の無償化と宇ライカム自治会の組織づくりと公民館建設の質問をした。

シルバー人材センター 設立の件



比嘉 義弘 議員

詳細は動画からCheck!



問 先の村長選で公約ではなかったのではないかと考え改めて質問をしてみたい。

念のためシルバー人材センター設立については、先の村長選の公約ではなかったか。

答 公約がどうかという点なので公約である。

問 沖縄市のシルバー人材の方に、以前伺ったが予算が大幅必要だったとのことだが、村の考えは。

答 シルバー人材センターの予算については、村からの補助金として多額の予算を支出することになると思うが、

高齢者の生きがいづくり等の趣旨に従って、支援するつもりである。

問 最終的にはいつ頃から、機能する予定か。

答 令和4年4月開設に向けて取り組んでいる。

パークサイドの 崩落の件

問 パークサイドの崩落の件では、個人的な財産となると、村は関与できないとのことだが、例外はないか。

答 砕石場跡ということであれば、人為的につくられた崖ということから考えると行政の税金を使用してやることはできないと思う。

新たな村道建設について



喜舎場の朝の通勤風景

問 アフセゴルフ場跡の開発がなかった頃は喜舎場の集落内の道路は、いわゆる生活道路であったが、いつの間にか通勤道路に変わってしまった。

問 ももなく81号線は全面4車線になり、高速道路

もフルインターになるので、一段とざわめくのでは。

答 全体的な交通量、体系が必要になるか、今後検討していきたい。



比嘉 次雄 議員

詳細は動画からCheck!



役場会計窓口ADPシステム導入について

問 ADPシステムとはフロップピーデイスク対応からデータベース伝送サービス、アンサーデータポート方式で全国的にADPシステム導入に動くことされる。

答 本村における指定金融機関は平成18年以前は、村内における金融機関、琉銀、沖銀、JA3行の輪番制によっておこなわれてきた。

問 しかし、リーマンショック以降、琉銀、沖銀、が撤退した理由は、金利のマイナスイ化が起り資金運用では利益の追求が厳しく銀行運営に支障が生じるため撤退をした。

答 役場が、地元金融機関JAに強力な折衝を願ひ、平成18年から輪番制が撤廃され現在に至っている。については、現行の北中城村指定金融機関の業務内容を明らかにし、会計事務の効率化に向けた各種システム導入、村会計課と受託金融機関業務分掌明確化、業務委託契約

にかかると適正な費用負担、働き方改革等社会情勢に即した受託金融機関の勤務時間に対する村の方針を伺う。派遣人員、勤務時間、業務内容は。

答 派遣人員は令和3年5月末では15人、6月以降は1人。勤務時間は、令和3年5月末までは8時半から17時15分までの8時間、6月以降は8時45分から16時45分の7時間、業務内容については、各種の支払いと、公金等の収納業務。

問 必要不可欠と思われる紙幣、硬貨入出金機、硬貨選別機、出納窓口監視カメラ、電話、ファックス等、券売機との関わりについて。

答 硬貨入出金機、硬貨選別機はJAの持ち出し、コインカウスターは支店にて運用、出納窓口監視カメラはブ

ライバシー観点から設置無し、券売機については、第一庁舎1階フロアに設置。

問 現行の振り込み事務手数料は。

答 現行の振り込み事務手数料については現在の所免除となっている。

問 年間委託契約手数料は。

答 年間の委託契約手数料については384万2000円となっている。

問 振込依頼方式ADPシステム導入について。

答 現行のフロップピーデイスク対応から令和4年度よりJAデータベース伝送サービスADP導入の方針である。



現在の役場会計窓口

アリーナ建設用地早い解決を

村長：取得済用地の範囲内で検討



上間 堅治 議員

詳細は動画からCheck!



問 根本的問題として用地の買収が出来ていない。政府と約束した75%の高補助率での開発ができないのではと危惧している。早い解決を望むがこれからの対応は。

答 多目的アリーナ建設については、取得済用地の範囲内に縮小し整備する方向で庁内検討会で議論している。今後地権者との調整を図って行く予定である。

問 問題の土地に関して交渉を諦めるのか、交渉も継続しながら開発を続けるのか。

答 買取自体断念し、収用済土地が現在ばらけた状態になっている。それをお互いの分



未収用用地が大きく残る開発予定地

集約できないかということとを相手方と相談する方向に持っていく。

問 政府との約束があるが、計画が変更になることで村の損害はないのか。

答 この開発には防衛省の補助を活用している。防衛省側からは縮小しても初期の目的を逸脱しなければ引き続き事業の継続は可能との回答をもらっている。

村財政について

問 令和4年度の予算に経常収支比率の改善と基金積立の積み上げは反映されるのか。

答 単年度で経常収支比率改善は難しい。令和4年度以降複数年かけ健全化に努力する。基金については年度途中で積み上げて行ければと考える。

問 村長就任1年目だが、立続けに複数の補助団体の立ち上げを行っている。一方では財政が逼迫していると言っている。経常収支比率、基金積立等今後さらに悪化しないか心配である。村長の在任中に現在の水準を下げる事はないのか。

答 指摘の通り新しく補助団体への補助もあり、また旺盛な財政需要もある。そこをどう対応するか財政とも相談し慎重に扱い、収入についても税収担当課で頑張っている。全職員一致した考えで取り組みたい。

村長の政治姿勢

問 自身の村長選挙では辺野古基地反対の政策を挙げている。今回の衆議院選挙では辺野古基地反対の候補の支援はなかった。今回の対応は正しかったのか。

答 今回の選挙では難しいものが多かった。多くの方がたと相談して判断をした。しかし、政治姿勢の方向性は同じくするところでもあり新垣氏の力を借りて、今後、平和運動等について強力に推進したいと考える。

他に令和3年度人事院勧告についても質問した。



比嘉 義彦 議員

詳細は動画からCheck!



問 若松公園に土のう袋が設置されて長い期間になる。公園の利用者から見苦しいから早く撤去してほしいとの声がある。現地を確認すると擁壁の傾きを保護しているように見えるが所見を伺う。設置の目的は何年前から設置しているか。撤去の時期は。

答 擁壁の保護を目的として平成25年度に設置しているが、撤去するには擁壁の改修が必要となる。その費用がかなり高額になると思われる現時点では未定である。

問 危険性についての認識は私と同じという考えでよろしいか。

答 擁壁の傾きの危険性で共通していると考ええる。

問 このままの状況を放置して大丈夫か。

答 全体的に安全の確認が必要なので、次年度、地質調査や設計を進めていきたい。



村議会名称の設置を

村議会表示で住民サービスを 村長：前向きに検討したい

問 村議会の名称表示について必要性を強く感じているが所見を伺う。

答 別施設、別棟に議会があれば必要と考えるが、表示板設置による村民の利便性等を考慮して検討したいと思う。

問 村内外から訪れる人に対し、良いサービスになると思う。どのように進めるか。

答 当初は物凄く華美な看板を考えていたが、役場正門の役場表示の隣ということであるので、十分可能と思う。前向きに検討したい。

北中城音頭で村興しを 村長：各種団体機関と協議し普及活動を行う

ナの影響で各種イベントの中止や延期など、村民にお披露目する機会がなかった。
今後コロナは続くと思うが、各種団体機関と協議しながら、北中城まつりや文化祭、幼稚園、保育所などの運動会などで発表、普及活動を行っていく。

問 ラジオ沖縄や琉球放送へ提供し民謡番組等で流す方法もある。両局へ提供しているか。

答 資料ではラジオ局用として製作者に渡してある。

問 小中学校でも地域の歌を指導できないか。

答 運動会等での活用や給食時間に定期的に流す。

問 待望の北中城音頭が完成した。これから完成したCD、DVDを活用し、初期の目的をどう達成するかが、大きな課題と聞いている。普及活動をどう考えているか。

答 令和2年3月に完成したが、コロナの影響で普及活動が滞っている。

保護者の要望は

村長：皆さんと話し合いを



山田 晴憲 議員

詳細は動画からCheck!



問 11月26日のしまぶく学童クラブ要望について伺う。

答 既存学童クラブで受入れを調整している。

問 具体的な待機児童解消策の考えは。

答 学童ニーズが増えるようであれば、新たな計画の見直しと施設の拡充等の計画等を検討予定。

問 学童保育計画、計画の見直し、二次調査の考えは。

答 子ども・子育て支援事業計画の中間評価を行っている。見込み量との大幅な乖離がある場合、二次調査を

含め計画の見直しを検討していく。

問 12月6日のしまぶく学童クラブ要請1,114人の署名について伺う。

答 施設の整備等も考えられ即対応は大変難しいと思うが、計画の中間評価を行い、計画の見直し等、保護者等とのワークショップ等も展開しながら進めたい。

問 地域の学童クラブ、保護者会からの要望等について今後の考えは。

答 基本的に子供達の幸せのために尽力するつもりである。村行財政事情等を伴う相応な要請があり、要請等について子供のサービスに対する均衡も考えなければいけない。保護者の皆さんと再度話し合いをしたい。

潜在的待機児童数は

問 保育園入所申込についての問合せ等は。

答 申込状況は集計中です。入所問合せ等は日々あり、状況説明し理解頂けるよう対応している。

問 待機児童数、解消策等は。

答 令和3年10月1日現在待機児童数は

問 待機児童数7人の解消考えは。

答 認可園において保育士が確保できないため、定員数を預かりできない。保育士確保を優先で、待機児童解消に努める。

問 待機児童数7人には潜在的な待機児童、認可外とか、保育士不在の部分もカウントされているか。

答 待機児童数7人は認可保育園入所希望されている方で、潜在的な待機児童の把握については、計画策定の上二一調査を行い、どこに預けたか答えを持った上で保育の確保量を定めており、潜在的な待機児童数を含め今整備計画に盛り込んでいる。

3回目ワクチン接種は

問 3回目ワクチン接種計画は。

答 3回目の追加接種は、18歳以上で2回目接種完了し、原則8か月以上経過した方を対象に1回行う。対象者数1万1,000人、医療従事者には11月末に接種券を発送している。その他の村民には12月中旬より随時発送予定。接種は医療従事者12月より、村民は1月下旬からの予定。



待機児童の解消を